

すこやか沼津

○総人口 194,207人 ○65歳以上人口 60,804人 ○高齢化率 31.3%
○シニアクラブ会員数 2,846人 ○シニアクラブ加入率 4.7%

～すこやか沼津 若手委員会 ～

《概況》

- ・コロナ禍の中で「地域クラブ活性化推進事業」の事業申請をしましたが、市連の行事も縮小、中止となり、ほとんど動けない状況になりました。それに伴い若手委員会が予定していた自主的な行事もほとんどできませんでした。
- ・今期は、若手階位を少しでも増やそうと年初から、退会した元役員や退任された役員に積極的に声掛けをして若手委員会に勧誘を図った。結果的には5名の若手委員を確保することが出来た。
- ・若手委員会の目的と行事内容・役割を明確にして、常に組織の一員であることを自覚してもらうよう声掛けの努力をしました。

○「アスクラロ沼津」VS「ガンバ大阪 U-23」観戦ツアーの開催

開催日：令和2年12月6日(日)

会場：

参加：約120名

「すこやか沼津」と友好提携を結んでいる《サッカーJ3》の「アスクラロ沼津」の試合観戦をすこやか沼津教養部が主催。若手委員会がこれを共催し、募集した。会員優先での募集であったが、会員外の申込が10名程あり今後「すこやか沼津」へ入会いただけることとなった。

初めてのサッカー観戦体験の会員や女性も多く参加し盛況な行事となった。何よりも、会員加入の良い機会となることは大きなことであった。

○「新春交流会」の開催

開催日：令和3年1月7日(木)

会場：

参加：

「すこやか沼津役員会」と「若手委員会」による拡大定例会終了後開催。
若手委員が中心になって「ビンゴゲーム」「ダーツ大会」の余興を行った。

《成果》

・「すこやか沼津」と友好提携を結ぶ「アスクラロ沼津」とは輪投げ、ハイキング、グラウンドゴルフ、ペタンクなどのすこやか沼津の行事に交流参加していただいています。今年度は、いくつかの事業が中止となり、予算執行に苦慮する中、行政担当課の配慮をいただき、試合観戦ツアーを実施することが出来ました。
こういった事業が加入促進に繋がることを知れたのは大きな成果です。

・定例会終了後実施した「新春交流会」は、アスクラロ沼津の応援会員増強用に準備してある用具のダーツを使わせていただいた。
本格的なダーツはアスクラロから指導を受けて行ったが、役員の皆さんの真剣なまなざしが印象的であった。

《今後の方針》

- ・クラブの退会や会員の減少が続くことは残念なことです。我々はこの現実を受け入れるとともに、次のことを考え前向きに進みたいと思います。
 - 若手委員の仲間を増やす。
 - シニアクラブが発想の転換をする。
 - 連携事業を活用し、活動の厚みを増す。
 - 世代交代が何時でもできる体制づくりをしていく。
 - 地域の指導者を発掘する。
 - 行政を活用して他団体との交流を深める。

【資料】

(J3 観戦ツアー)



(J3 観戦ツアー)



(新春交流会)

